

平成 26 年度

「大学生のための資格業ガイダンス」報告

場所：愛知学院大学名城公園キャンパス（名古屋
市北区名城 3-1-1）

日時：平成 26 年 6 月 9 日（月）

12：30～16：15

場所：AGALS タワー

2 階キャリアセンター前



※調査士ブースを訪れた学生・・・20 名

<内訳>

商学部（1 年）・・・1 名

経営学部（2 年～4 年）・・・19 名

今年度も、名古屋自由業団体連絡協議会が主催する「大学生のための資格業ガイダンス」が開催されました。終了予定時刻をはるかに過ぎる大盛況でした。以下、愛知学院大学での様子を報告します。

授業の一環として資格業ガイダンスに多数の学生さんが訪ねてくれた。その他、授業外でも少人数の学生さんが訪ねてくれた。

今回の資格業ガイダンスを訪れてくれた学生さんの中で、調査士という資格を知っていますか？という投げかけに 20 名中、2 名が「測量する人ですね」、「祖父から聞いたことがある。」とのことで、その学生さんにどんな場面で調査士を知ったのですか？と尋ねると「工務店でのバイトをしており、ブロック塀の施工時に、境界杭には触れないようにと調査士に言われた。」「祖父が農地を持っていて、測量をお願いしたことがあった。」とのこと。

昨年同様、愛知学院大学の教授の計らいで、名古

屋経済の発展の為とその効果が、日本経済の発展につながるよう貢献できる社会人を輩出したい、その中で資格業ガイダンスにおいて、生の資格者と話をし、将来の選択肢としてお役に立てればと熱心に語られ、学校側の熱意が伝わってきた。

以下、説明した内容（学生さんからの質問を含む）と学生さんの反応をまとめました。

<説明した内容>

- ① 業務内容について
- ② 試験内容について
- ③ 合格率について
- ④ 年収について
- ⑤ 将来性について
- ⑥ 仕事のやりがいについて

<学生の反応>

- ① はじめて知る学生がほとんどで、なんとなくイメージができたような様子？
- ② どのような知識が必要なのか？学習方法は？と熱心に聞いてくれた学生もいた。
- ③ 意外と難しい試験なんですねという様子。
- ④ 人脈、営業次第ですねという反応があった。
- ⑤ 土地と建物はなくならないので、将来性も感じた様子。
- ⑥ 魅力ある資格ですね、選択肢の一つとします。と言ってくれた学生さんもいた。

今回、多数の学生さんと、調査士について話すことができ、広報活動として非常に有意義なものでした。学校側のご理解とご協力に感謝します。

（会務通信編集委員 鈴木 暁）